

第41回SD公認指導者研修会報告

6月8日（金）～10日（日）の3日間にわたり第41回SD公認指導者研修会が国立オリンピック記念青少年総合センターにてRD公認指導者研修会と同日同会場で開催されました。この研修会は、「スクエアダンスを広く国民に広めるために、公認指導者を対象として普及方策の研修、及び質の高い指導者を養成すること」を目的として、公益社団法人日本フォークダンス連盟（日連）主催、一般社団法人日本スクエアダンス協会（S協）後援で、毎年この時期に開催されています。

今年は、男性14名、女性15名の方が全国から、自分たちの活動の向上を目指して集まり、熱心に情報交換をしながら学びあいました。

1日目の研修テーマは、①全体講義（RDと合同）「ダンスとアンチエイジング講座」②愛好者の高齢化対応③音楽著作権関連 日連の対応とJASRAC情報④、⑤コール実践 私のコール法

2日目は⑥新クラブ立ち上げ実践「クローバーリーフスクエアーズの例」⑦ダンサーの高齢化に向けて「クラブ例会の現状」⑧新クラブ立ち上げ実践「仙台スマイルスクエアーズの例」⑨CALLERLAB「動作の定義変更について」⑩スクエアダンサーズ・ラウンドダンス「愛知県下におけるSDクラブのRDの現状」⑪スクエアダンサーズ・ラウンドダンス「米国でのRDの現状」⑫、⑬ビギナー講習紹介（1）、（2）

3日目は⑭CALLERLAB報告「CALLERLAB Convention報告」⑮「話し方」の技術の各テーマで、発表者による講義、研修が行われました。

どのテーマでも、活発な意見交換、質問も熱心に飛び交い、緊張のうちにも和気藹々と進められていきました。

この研修会は、活動の向上はもちろんですが、情報を交換・共有することができる研修会です。指導者公認資格をお持ちの方はどなたでも参加できます。今回参加された方は来年も、今迄参加されたことのない方、今回参加されなかった方は、来年はぜひご参加ください。

（日連SD委員長 若松 訓）

